



マークがあるイベントは成田市公式YouTubeチャンネルで動画が見られます。右のQRコードからアクセスして、当日の様子をお楽しみください。



アメリカ陸上クリニック 1/25



トップアスリートから「走る・跳ぶ・投げる」を学ぶ

米国とのホストタウン交流事業の一環として「アメリカ陸上クリニック」が重兵衛スポーツフィールド中台陸上競技場で行われました。講師を務めたのは、米国ナショナルチームのコーチやオリンピックメダリストなど。参加者は、陸上

の基本動作である「走る・跳ぶ・投げる」のテーマごとに分かれたコーナーを回り、体の使い方のポイントを教わりました。最後のリレーでは世界トップレベルの走りが披露され、見たこともないスピードに歓声が沸き起きました。



- 1 熱のこもった指導
- 2 足を上げる高さやリズムを意識
- 3 講師を囲んで



初めての競技用車いすに挑戦

車いすラグビーの体験授業 1/20



パラスポーツを感じて

パリパラリンピック金メダリストの羽賀理之選手による「車いすラグビーの体験授業」が成田中学校で行われました。講演では競技を始めたきっかけや金メダルを取った時の経験などを話し「どんな状況でも夢を諦めないで」と生徒に語りました。その後に行われた競技用車いすでの鬼ごっこでは、生徒たちは操作に苦戦しながらも、楽しみながらパラスポーツへの理解を深めました。

災害時の応援業務に関する協定手交式 1/20



ライフラインの確保のために

本市と株式会社スカイアクアサービスは「災害時の応援業務に関する協定」を締結しました。この協定は、災害などが発生し、水道施設などが被災した場合に同社から応急給水や止水栓の開閉のほか、電話や窓口対応への支援がされるものです。この協定の締結により、災害時の水道管の損傷による断水などに対して円滑な応急対策を図ることで、必要なライフラインの確保が期待されます。



協定書を手に

SNSでつながろう

市では、イベント情報や緊急情報など、皆さんの役に立つさまざまな情報をSNSで配信しています。



成田市LINE



成田市広報課Facebook



成田市広報課Instagram
#なりたさんぽ



成田市公式X



市書き初め大会 1/18



大きな紙に大きな目標を

子どもたちに書道に親しんでもらおうと「市書き初め大会」が西中学校で開かれました。入賞を目指して参加したのは、小中学生123人。学年ごとに指定された課題に向かい、真剣な表情で筆を運びました。課題を書き終えると、

体育館の端から端まで広がるほどの特大の書き初め用紙が会場に登場。参加者たちは今年の目標などを伸び伸びと表現し、そばで見守る保護者に向かって誇らしげな表情を見せっていました。



- 1 思い思いの目標を
- 2 うなりくんが「うま」と書き入れて完成
- 3 集中して課題に取り組む

並木月海選手優勝報告会 1/15



オリンピックへの抱負を語る

「全日本ボクシング選手権大会」で優勝した並木月海選手が市役所を訪問しました。3年ぶりに出場した大会で優勝できた喜びを笑顔で振り返った並木選手。普段の練習スケジュールや減量時の苦労などのエピソードも語りました。2028年に開催されるロサンゼルスオリンピックに向けては「金メダルを目指して練習を頑張ります」と、地元からの応援を胸に決意を新たにしました。



大会での勝利を笑顔で報告



新たな窓口の開設を記念して

マイナンバーカード電子証明書事務取扱開始式

1/15



郵便局での手続きが可能に

市内6カ所の郵便局でマイナンバーカード関連の手続きを開始したことに伴い「マイナンバーカード電子証明書事務取扱開始式」が成田郵便局で行われました。電子証明書の発行・更新や暗証番号の再設定が手続き可能となったほか、マイナンバーカードの申請サポートも開始。対応窓口の増加により、市民の利便性の向上や市役所窓口の混雑緩和などの効果が期待されます。